

歴史から学ぶ災害対策

2023年1月7日(土) 13:00 - 16:30

定員 200名 | 参加費無料 | 事前申込制

穂の国とよはし劇場プラット・アールスペース

愛知県豊橋市西小田原町 123 番地 豊橋駅南口から徒歩 5 分



お申込は
こちらから!



2023 年は東京に甚大な被害をもたらした関東大震災から 100 年という節目の年を迎えます。本シンポジウムでは関東大震災から現代にいたる歴史を振り返りながら、都市の抱える防災上の問題の根本原因について考えます。また、愛知県・渥美半島の数十万年間の成り立ちのなかで記録されてきた、巨大地震・津波に対する応答と災害について近未来予想も含めながら解説します。

13:00 - 13:15 開会挨拶 寺嶋 一彦 | 豊橋技術科学大学長
趣旨説明 齊藤 大樹 | 安全安心地域共創リサーチセンター長

13:15 - 15:15 基調講演



渥美半島と周辺の自然・人為
土地条件はどのように津波、
地震災害に関わるだろうか

平川 一臣 | 北海道大学名誉教授



関東大震災に学ぶ：
帝都復興事業と現代の東京

武村 雅之 | 名古屋大学減災連携
研究センター特任教授

15:15 - 15:30 休憩

15:30 - 16:30 パネルディスカッション

平川 一臣
北海道大学
名誉教授

武村 雅之
名古屋大学
減災連携研究センター特任教授

佐藤 実
豊橋市役所
防災危機管理課長

小野 悠
豊橋技術科学大学
建築・都市システム学系准教授

16:30 閉会挨拶 杉木 直 | 安全安心地域共創リサーチセンター・副センター長

問合せ 豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター
Email : carm@office.tut.ac.jp Tel : 0532-81-5157

本シンポジウムは
建築 CPD 認定プログラム
に申請しています

後援
(予定)

東海圏減災研究コンソーシアム・国土交通省中部地方整備局・豊橋市・豊川市・田原市・蒲郡市・新城市・東三河広域経済連合会・豊橋市教育委員会・(株)サイエンス クリエイト・東三建設業協会・三河港振興会蒲郡地区委員会防災部会・御津臨海企業懇話会・明海地区防災連絡協議会・神野地区防災自治会・田原臨海企業懇話会・自然災害研究協議会中部地区部会